

伊丹ことばあそび大会

なぞかけの世界

～ “伊丹” とかけて何と解く～
作品募集

日本人は昔から身近な“ことば”を使って、色々な“あそび”をしてきました。それら「ことばあそび」が今でも私たちを楽しませてくれるのは、日本語の特徴をうまく使った面白さがあるからです。ラストホールでは、「ことばあそび」を実際に作り、さらにその歴史を学ぶ「伊丹ことばあそび大会」を行っています。

今年のテーマは「三段なぞ」。

三段なぞとは、テレビ等でもおなじみの「〇〇とかけて、△△と解く。その心は□□」ということばあそびです。

例えば、題を「伊丹」とした場合、

「伊丹」とかけて、「備長炭」と解く。その心は「すみ（住み／炭）よい」となります。

ぜひみなさんも、ことばあそび作りに挑戦し、作品を応募してください。ことばあそびを作ってみることは、脳をきたえるトレーニングにもなります。

すぐれた作品は、10月12日（土）に行う「伊丹ことばあそび大会」で発表、および表彰をいたします。

講師の小野恭靖氏は、市内小学校で使用されている国語教科書（光村図書出版）に「言葉で遊ぼう」という文章を寄稿されています。当日の公開講座では、より広く深く、ことばあそびの面白さや奥深さについてお話いただく予定です。

みなさまのご応募およびご参加を、心よりお待ちしております。

~~~~~<伊丹ことばあそび大会のご案内>~~~~~

■日 時：令和元年10月12日（土）13：30～  
（受付開始・開場は13：00より）

■内 容：第1部：公開講義「なぞかけの世界」  
第2部：入選作の発表および選評、最優秀・優秀・佳作の発表・表彰など

■場 所：伊丹市立生涯学習センター（ラストホール） 2階 多目的ホール

■料 金：入場無料

■講 師：大阪教育大学 教授 小野恭靖（おの みつやす）

■主 催：公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団／ラストホール 伊丹市教育委員会

（作品の応募方法は裏面をご覧ください）

## <作品の応募方法>

- 応募方法：電子メール (lustrehall-itami@hcc1.bai.ne.jp)  
またはハガキにてご応募ください。

お名前 (ふりがな)、年齢、ご住所、お電話番号 を明記のうえ、  
あなたの作った作品をご記入ください (お一人一作品まで)。

- 電子メールでご応募の場合は、タイトルを「伊丹ことばあそび大会作品応募」として送信してください。  
○ハガキでご応募の場合は、宛先を「ラスタホール 伊丹ことばあそび大会作品応募係」としてお送りください。

- 作品の条件：次の条件を満たす「三段なぞ」の作品であること。

- ◆ご自身のオリジナル作品であること。
- ◆三段なぞの題が次のいずれか一つを選ぶこと。
  - ①「伊丹」、②「有岡」、③「昆陽」、④「昆虫」、⑤「和泉式部」、⑥「鬼貫」(例えば「伊丹」を「伊丹の酒」に、「昆陽」を「昆陽池」に、「鬼貫」を「鬼貫の句」などと続けた題も可とします)

※三段なぞの作り方の例

「伊丹」を選んだ場合

「伊丹」とかけて、「備長炭」と解く。その心は「すみ (住み/炭) よい」

「有岡」を選んだ場合

「有岡城」とかけて、「シゲさんが木村家に嫁いだ驚き」と解く。

その心は「あら、きむらしげ (あら木村シゲ/荒木村重)」

「昆虫」を選んだ場合

「昆虫採集」とかけて、「焼き肉」と解く。その心は「どちらもあみがいるでしょう」

「和泉式部」を選んだ場合

「和泉式部」とかけて、「金持ちの家の庭」と解く。その心は「こい (恋/鯉) が多い」

**※おひとり1作品のご応募となります。**

- 作品応募締切：令和元年9月20日(金) 必着

- 選考：ご応募いただいた作品から、講師により入選作を選出させていただきます。  
結果は10月12日の「伊丹ことばあそび大会」で発表します。  
当日は入選作の発表および選評、最優秀・優秀・佳作の発表および表彰を行いますので、作品をご応募された方は、ぜひご参加ください。

※受賞された作品は印刷し、大会当日に来場者に配布、およびラスタホール館内で布置・掲示します。  
なお、ご応募いただく作品につきましては、第三者の著作権やその他の権利を侵害するもの、またはその恐れがあるものは固くお断りいたします。

- お問合せ・作品応募先 伊丹市立生涯学習センター・ラスタホール

〒664-0865 伊丹市南野2丁目3番25号  
TEL：072-781-8877 FAX：072-781-9292  
E-MAIL：lustrehall-itami@hcc1.bai.ne.jp  
\*火曜日休館